

2025.1.16 (木)
第 26 回例会
(通算3788回)

2024-2025 年度 釧路ロータリークラブ会報

会長スローガン「地域を愛し、未来を語る ロータリーの輪を広げましょう」

第86代会長 高橋 直人
副会長 吉田 英一
幹事 東堂 光春
編集責任者 クラブ会報・雑誌委員会

例会日 毎週木曜日 12:30 ~ 13:30 夜間例会 18:00
例会場 釧路センチュリーキャッスルホテル
事務局 釧路市錦町 5-3 ミツ輪ビル 2F
☎ 0154-24-0860 ☎ 0154-24-0411

2024-2025 年度
国際ロータリーテーマ



2024-2025 年度
RI会長 ステファニー・M.アーチック
第 2500 地区ガバナー
小谷 典之 (帯広西 RC)

本日のプログラム 「上期を振り返って (三役・四大委員長)」(理事会)

次週例会 「台北中央ロータリー周年に参加して」(国際奉仕委員会)

- ロータリーソング：四つのテスト
- ソングリーダー：牧田 知也君
- 会員数 105 名
- ビジター
- ゲスト

会長の時間 高橋 直人会長



会員の皆さま、こんにちは。今日は新年交礼会の前に鳥取神社・木下宮司、木下パスト会長に神事をしていただきました。上期のお礼と下期に向けての新たな誓いを、順風満帆に過ぎることをご祈願していただきました。私も新たな気持ちで誠心誠意、例会を務めてまいりますので何卒よろしくお願いいたします。

この後、出番がございますので今日の会長あいさつは、この辺でやめさせていただきます。長く話さなければいけないので、申し訳ございません。今日も楽しい例会にしましょう。

この後、出番がございますので今日の会長あいさつは、この辺でやめさせていただきます。長く話さなければいけないので、申し訳ございません。今日も楽しい例会にしましょう。

幹事報告 東堂 光春幹事

皆さま、こんにちは。幹事報告になります。第7回理事会の議事録が出来上がりました。ホワイトボードに張ってありますので、後ほどご確認ください。悲しいお知らせがありまして、事務局の大山さんが先日、左腕を骨折してしまいました。自宅でこけて、左手をガッとやったみたいで、全治6週間ということです。例会には、2月中は厳しいとの報告がありました。ちなみに、事務局には今までどおり出勤をしておりますので、ご安心ください。しばらくはご迷惑をおかけしますが、事務局へ行った際は、大山さんへの

手厚いお見舞いをよろしくお願いいたします。
幹事報告は以上です。

■ 本日のプログラム ■
上期を振り返って (三役・四大委員長)

高橋 直人会長



皆さま、こんにちは。昨年7月から釧路ロータリークラブ会長に就任させていただきました6カ月が過ぎました。これまでを振り返るお話をさせていただきます。

緊張感の中で各クラブ表敬訪問を行いました。私なりにすべてのクラブで挨拶を変えて、釧路ロータリークラブ会長として誇りを持ち、何とか務め上げました。7月が終わって気がついたのですが、7月だけでロータリークラブの参加が19回、19日もありました。特に思い出に残っているのは納涼ビアパーティーです。会員の方々に多大なる応援をいただきましたこと、一生忘れることはありません。日台親善コンサートが「まなぼっと」の大ホールにて開催されました席で、ロータリークラブ会長として開会のあいさつという大役を受けることになり、緊張感の中であいさつをしたことは大変良い経験になりました。

8月に入り、7分区事業である中学親善硬式野球大会が開催されました。決勝戦は豪雨のため、5回戦まででしたが無事に終了しました。各クラブのチームが集まり久しぶりに観戦したのですが、レベルの高さに驚かされました。この大会を開催するにあたりまして、力を注いでくれました青少年奉仕委員長をはじめ、各委員会メンバーの方々、誠にありがとうございました。8月24日には紋別ロータリークラブ創立70周年記念式典に吉田副会長、東堂幹事、藤原副幹事とともに出向きました。昨年の地区大会でお世話になった飲食店に行き、大変盛り上がったことしかいまは思い出せません。

9月は、地区補助金を活用した釧路湿原散策学びのツアーが開催されました。子どもたちには胴長靴に着替えてもらい、通常では立ち入ることのできない釧路湿原国立公園の中に入り、散策しました。ツアーガイドさんの話を真剣に聞く子どもたちの姿を見て感動しました。そのときの計画にはなかったのですが、参加者の方々が自主的に釧路湿原のごみ拾いをしてくださったことには感謝します。その後、猛禽類保護センターに行き、新たな学びをさせていただきました。この企画をすべて取りまとめていただいた木下パスト会長には、心から感謝いたします。新年度も開催されますことを願っております。

10月には、上期最大の行事、地区大会が帯広の地で開催され、30名を超えるメンバーの方々に参加していただきました。いつもは釧路ナイトからの参加ですが、今回は会長という立場での参加でしたので、小谷ガバナーの難しいお話を聞き、釧路ナイトに帰ってきて、皆さまの顔を見たときは、ほっとしたことを思い出します。

2日にはポリオ根絶サイクリング運動が行われ、小谷ガバナー事務所から釧路キャッスルホテルを8時にスタートするので見送りとマスコミ取材のお願いが届き、東堂幹事がすべてを準備し、当日に向かいました。ところが、本人には連絡をしておらず、NHKさん、北海道新聞さん、釧路新聞さんが来た時は、本人がいないというアクシデントが起こる恐れがありましたが、釧路北クラブ篠原幹事の気付きで無事取材とお見送りことができました。

11月になり、荒井エレクトのおかげでグローバル補助金申請も無事承認されました。5月ころには贈呈式が行われると思います。

12月にはロータリークラブアイスホッケー大会が開催され、全国全道から数多くのチームが参加して、チーム力強化につながる素晴らしい大会が行われました。次の日12月1日から4日の予定で台北中央ロータリークラブ周年開催に伴い、台湾に出発しました。詳しい内容は、次回例会で村上国際委員長から報告いただくとして、一言で言いきれませんが、大変手厚い歓

迎を受けたことは間違いございませんので、当クラブ90周年のときには台北中央ロータリークラブメンバーの方々が数多く来てくださると思いますので、お返しをしたいと思います。

最後になりますが、瀧波プログラム委員長と委員会メンバーの手腕で多種多様な講師をお招きし、素晴らしいご講話を聞かしていただきましたこと、この場をお借りしてお礼申し上げます。下期もよろしく願いたします。

釧路ロータリークラブ会長として、上期を無事に乗り越えられたことは、会員の方々のご協力の賜物です。下期も油断することなく、着実に例会、事業等を行いますので、お力添えの程よろしく願いたします。下期も楽しい例会にしていきたいと思いますので、何卒よろしく願いたします。以上で終わります。

吉田 英一副会長



皆さま、こんにちは。副会長ということで、受けさせてもらうか、もらわないかという1年前に、「せっかくのチャンスなのだから、いい

学びになるのだからやりなさい」と何人もの先輩たちに言っていただきまして、受けさせていただきました。いま考えてみたら、副会長という立場で会長の隣で司会をやらせていただいて、理事会も議長というのか司会をさせていただいて、特に何事もなく半年を終えたということは、まず僕の気持ちとしては本当に感謝を申し上げたいと思います。通常であれば、何かいろんなことが起きたりするのですが、やはり会長をはじめ、幹事、副幹事、理事の皆さま、そして会員の皆さま方のサポートがあつての今だと思っております。私は副会長だから偉いとかそんなことはないと思います。あくまでもロータリー活動というのは、副会長だとしたら副会長を経験するトレーニングだと思っております。すべてやったことには必ず学びがあると私は捉えております。アインシュタインという人も、「学ぶためには経験する以上の学びはない」と言っております。何かを学ぶためには、経験しなければそれ以上の学びはないのだよと言っております。そういう意味で副会長という立場でいろんなことを学ばせていただいておりますので、学んだことを下期の半年間に生かしていきます。

ロータリークラブには3名の吉田という方がおりますが、今日は「良い吉田」の方がいらっしゃるしまして、僕は「悪い吉田」となっておりますけれども、ロータリークラブの最後の例会で副会長が終わるころには、「ちょっとだけ良い吉田」になれるように邁進してい

きたいと思っておりますので、皆さま、今後ともサポートのほうよろしく願いいたします。ありがとうございました。

司会

本日、大委員長は出張で欠席ということですから、「上半期を振り返って」を映像で報告させていただきますので、ご覧ください。

クラブ運営委員会 濱口 憲太委員長



皆さん、こんにちは。クラブ運営委員会の委員長を務めております濱口です。本日は業界の仕事の関係にて、どうしても出張対応でして大

変大事な例会に欠席となりました。冒頭に深くお詫びを申し上げます。私は何かとビデオ出演が多く、本当に申し訳ございません。

早いもので、予定者段階から1年が経ちまして、今年もあと半年となりました。上半期は出席委員会、親睦活動委員会、プログラム委員会の皆さんが精力的に取り組んでいただきまして、私としてはホントにいつも何もせず、委員会の皆さんに助けられているという状況でございます。

出席委員会は沢田委員長が例会の出席状況を苦労して毎回、出席表を作ってくださいしています。そろそろ、エクセルの表とニラメッコするのが大分辛くなってきているのではないかと思いますけど、下半期も出席率の向上に向けて委員会の皆さん、よろしく願いいたします。

親睦活動委員会です。責任感と実行力のあふれる熱い男・石井委員長が、そして企画の神・小野寺副委員長、そして現場監督の鬼・田坂副委員長と連携して毎月の夜間例会、そして楽しい委員会をメンバー全員で盛り上げていただいているところです。私も昨年は委員長を経験させていただきましたけれども、7月に怒涛のように始まり、12月のクリスマス家族会を終えての時間経過を全く感じる間もなく半分が終わったという感覚ではなからうかと思えます。上半期、ひとつひとつの夜間例会が委員長、委員会の皆さんがオリジナリティにあふれる例会を作ってくださいまして、参加されている皆さまが心から楽しんで笑顔になっていただいていることは、すごいなあという感謝の気持ちでいっぱいです。下半期も年明けから交礼会から始まりますのでどうぞよろしく願いいたします。

プログラム委員会です。こちらも、クラブの伝統を重んじながら、釧路地域のトレンドを発信する瀧波委員長のワクワク感に私も毎度、ワクワクしております。

今年度、高橋会長が掲げるスローガンの奉仕活動の道標として瀧波委員長が考えられた会員卓話と講師例会が未来への期待感であったり、伝統ある釧路クラブだからこその可能性を感じられたり、上期のプログラムを作ってくださいしています。これもひとえにプログラム委員会の吉田パストガバナー、石田パスト会長、そして副委員長の脇パスト会長はじめ重鎮の皆さまの貴重なアドバイスの賜物と感謝しております。なにより、ただならぬ緊張感が漂う委員会ですが、今年度は委員会を開催してもワイワイ楽しく活動しております。下期のプログラム委員会の皆さま、何卒よろしく願いいたします。

最後になりますけれども、私もクラブ運営委員長として初めての経験ですが、この委員会が扱う予算の大きさ、ひとつひとつの事業の大事さがよく分かりました。下半期も高橋会長年度をお支えるために市橋副委員長とともにクラブ運営委員会は一生懸命に頑張りたいと思います。上半期は大変お世話になりました。下半期も皆さん、ご協力・ご出席のほどどうぞよろしく願いいたします。

クラブ広報・会員組織委員会 曾我部元親委員長

皆さん、こんにちは。クラブ広報・会員組織委員会大委員長の曾我部です。本日は例会に出席が叶わないことで大変申し訳ございません。さらに、新年交礼会にも参加することができませんでした。改めまして、本年もよろしく願いいたします。

さて、私が担当する三つの委員会ですが、委員長、副委員長、そして委員の皆さまのご尽力により上半期の全ての事業を滞りなく終えることができいております。改めて、委員の皆さまに厚くお礼を申し上げます。

下半期も、委員全員が一丸となって頑張りたいましよう。

そして、上半期の振り返りですが、私が一番思い出に残っているのはクリスマス例会での理事の出し物です。本番に強い会長と把握の強い幹事長、そして企画をしてくれた副幹事長のお陰で大成功だったと思っています。一部には「親睦副委員長の小野寺君の抽選会が盛り上がった」という話もありますが、私としては大変良かったと思っております。

下半期も一生懸命に頑張りたいまいますのでどうぞよろしく願いいたします。

奉仕プロジェクト委員会 八幡 好洋委員長

奉仕プロジェクト委員会委員長の八幡です。本日は例会に参加できずに誠に申し訳ございません。代わりにビデオメッセージでお話させていただきます。本日は「上半期を振り返って」がテーマの例会です。上期の活動を振り返らせていただきます。

私はロータリーに参加をしてまだ3年目です。ロー

タリーの活動でまだまだ知らないことがたくさんあるのですが、今回、奉仕プロジェクト委員会委員長の役割をいただきまして、改めてロータリークラブは様々な奉仕活動をしていることを自分の上期の活動を通じて学ばせていただいております。各委員長の皆さんはしっかり運営をしていただいているので、僕は幹事や理事の皆さまとの調整役ができていて助かっているのですが、様々な奉仕活動をロータリーがやることで、釧路の地域でいろいろな活動が浸透できていると実感できているのが一番かなと思っています。

下期は活動が残っていますので、そこをしっかりとやり切りたいと考えておりますし、様々な奉仕活動に参加させていただくことで、今年一年間については担当委員会としてしっかり参加させていただきたいと思っています。これから来年以降のロータリー活動の中でも様々な奉仕活動に積極的に参加して行きたいと感じております。

下期には様々な奉仕活動がございますので、ぜひ、多くの皆さまに参加いただいてロータリーの奉仕活動ができたかと考えております。引き続き、皆さまのご協力をいただきながら活動を続けて行きたいと考えております。ぜひ、よろしくお願いいたします。

ロータリー財団・奨学推進委員会 西村 智久委員長



ビデオレターというのを初めて見ました。来年からこれは、あまり採用しないほうがいいと思います。やっているのを見ていて、すごく楽し

そうですよね。僕もビデオレターにすればよかったと反省しております。

以前は「上期を振り返って」を上期にやっていました。下期にやるのは「下期に向かって」という例会をやっていました。今は年に1回しかないので「上期を振り返って、下期に向かって」を合わせてやらなければならないのが本来だと思えます。分けたほうがいいと思うのですが。

私どものロータリー財団・奨学推進委員会は、上期・下期のそれぞれの片方しか事業がないような委員会で、ヒマな委員会を三つ抱えております。

ロータリー財団寄付推進委員会・松井聖治委員長です。本当は11月28日の総会後に荒井剛君の講演を予定していたのですが、総会が紛糾したのでそこまでの時間がありませんでした。下期に向かって、どこかで荒井剛君を使ってリベンジしたいと思って抱えているようですので、プログラム委員会の皆さま、よろしくお願いいたします。

米山記念奨学会委員会・濱谷美津男委員長です。恒例

のNAYUTAのゴルフクラブと共同で9月29日曜日釧路カントリークラブでゴルフコンペを開催しております。参加者13人。

嵯峨記念育英会委員会・吉田秀俊委員長です。実際は何もやっておりません。私は嵯峨の担当理事をやっておりますのでそちらの情報を皆さんにお知らせいたします。

3年生8人、2年生と1年生が3人ずつ。この14名の奨学生に毎月2万円、1回8万円を年に3回、高校生に入金しております。6月・9月・12月と前年度は入金し終わっています。

これからは新年度に向けてなのですが、3月6日に「卒業生例会」として8名に案内し、全員に来てもらえるように努力したいと考えております。5月の第4週には新しく奨学生を4名枠で募集し、このところ募集が少なくなっていることから、何とか選考委員会では応募人数が上回って誰かを落とすような選考委員会をやってみたいと考えております。その時には、吉田委員長も登場し、高橋会長も登場していただいて皆さんで喧々譁々、お昼を食べながら選考委員を毎年やっております。ぜひ、選考委員をやってみたいという方がいれば枠が余っておりますのでどうぞ。

そんな感じで下期に向かっては主に嵯峨記念育英会委員会のみが活動を予定していることとなります。この3人の委員長に皆さまのご支援を厚くお願い申し上げます。委員会報告といたします。ありがとうございました。

東堂 光春幹事



皆さま、こんにちは。いい時間になってまいりましたので、残り少ない時間を使わせていただきます。

昨年7月にスタートさせていただきまして、皆さまの温かいご支援・ご協力でここまでやってこられたことに感謝を申し上げます。本当にありがとうございます。

そして高橋会長、約1年間、会長の側近としてお仕えしてまいりましたが、ほぼロータリーの新人に近い私を受け入れてくださり、また、右も左も分からない私に逆に支えていただきました。本当にありがとうございます。まだ半年があるので会長への思いは一年を振り返っての時にさせていただきたいと思えます。下期も誠心誠意、会長をお守りして行きたいと思えますので、副会長、副幹事を含めよろしくお願いいたします。

ちょうど1年前、1月18日に今日のような第1回目の予定者理事会を開催させていただきました。そもそ

も私は、予定者理事会という存在を知らずに、佐藤前幹事から「予定者理事会は何週目になりますか」と言われて、「えッ、何ですかそれは」はみたいなことから始まって、そもそも理事会をどのようにやるのかも分からず、いろいろな方に聞きながらのスタートでした。これは、また時間のある時に話させていただきます。

例会も月に1回の夜間例会を含め、本年度は26回、本日の例会まで大きな事故もなく開催させていただきました。本当にありがたいことだと思っております。担当していただいております委員会さん、大委員長さんに助けられて今日までやって来られております。最後に、幹事として皆さんに会費の負担増額をお願いしました。皆さまに快くご理解いただき、ご協力をいただきながら務めさせていただいていることに感謝を申し上げまして、幹事の上期を振り返ってとさせていただきます。

まだまだ下期の事業はたくさんが目白押しとなっておりますので皆さんのお力添えをいただきたいと思えます。下期もどうぞよろしく願いいたします。